

令和 8 年 4 月 17 日

国土交通省関東地方整備局

鹿島港湾・空港整備事務所

令和 8 年度 鹿島港湾・空港整備事務所の事業概要について

鹿島港湾・空港整備事務所では、令和 8 年度 鹿島港、茨城港常陸那珂港区及び百里飛行場（茨城空港）において以下の事業を実施します。

1. 茨城港常陸那珂港区では、建設機械等の海上輸送需要の増大等に対応するため、国際物流ターミナル等の整備を実施しており、令和 8 年度は、中央ふ頭地区岸壁（水深 12m）及び（水深 14m）の整備等を行います。
2. 鹿島港では、船舶の大型化への対応及び港内静穏度確保を図るため国際物流ターミナル整備事業を実施しており、令和 8 年度は、港内の静穏度を向上させるため防波堤（南）及び防波堤（中央）の整備を行います。
3. 百里飛行場（茨城空港）では、空港機能の拡充を図るため取付誘導路の整備等を行います。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ、
茨城県政記者クラブ、物流専門紙

<問い合わせ先>

関東地方整備局 鹿島港湾・空港整備事務所

電話：0299-84-7712 メールアドレス：info-k83ab@mlit.go.jp

副所長 一場（いちば）

第一工務課長 齋藤（さいとう）

■事業の概要

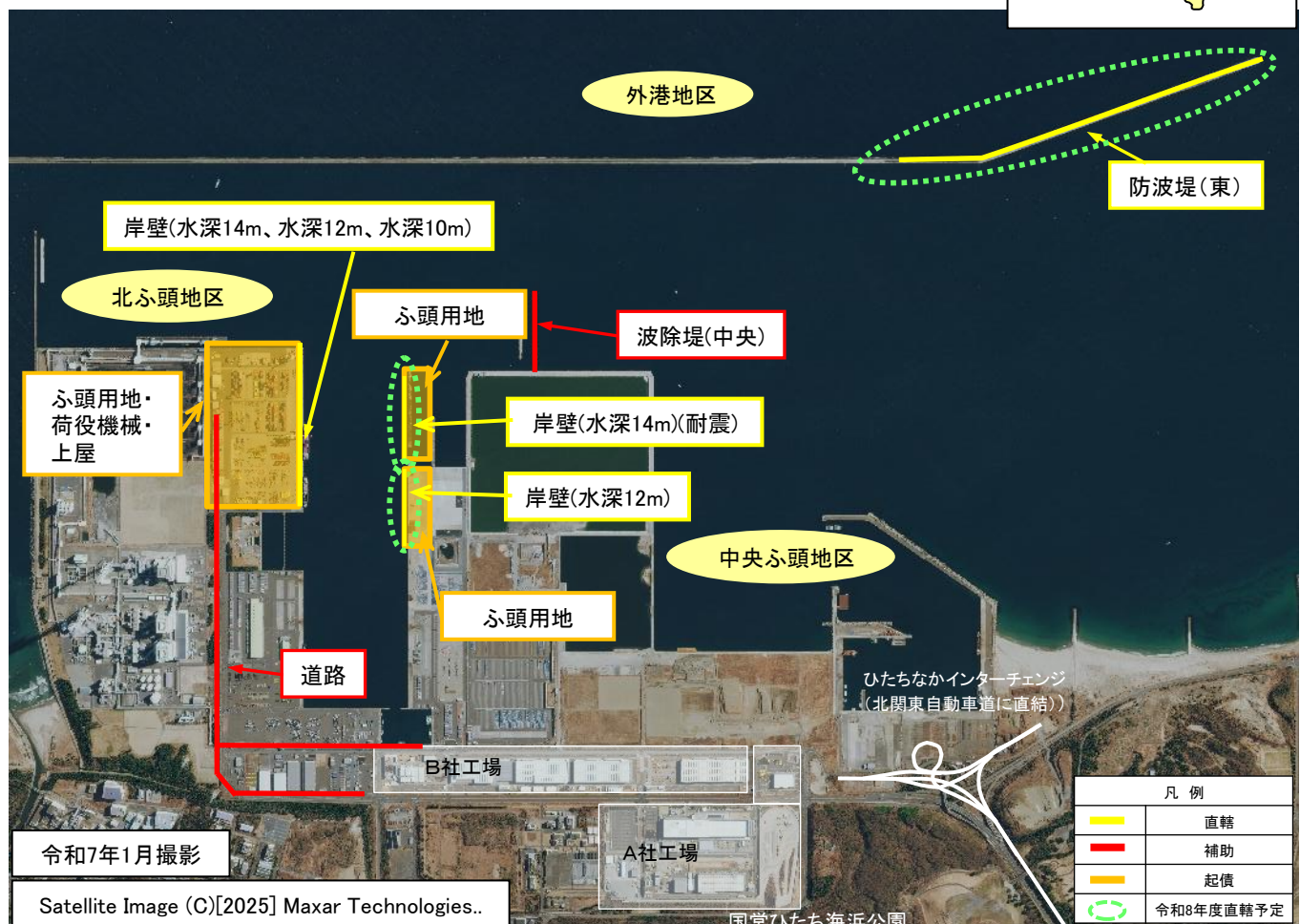
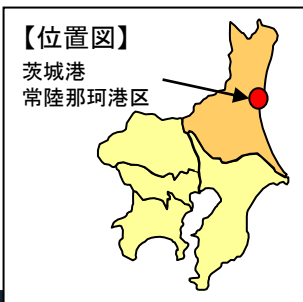
茨城港常陸那珂港区では、建設機械や完成自動車等の貨物需要増加が見込まれており、地域の基幹産業の競争力強化のため、国際物流ターミナル等の整備を進めている。

■令和8年度の事業内容

- 常陸那珂港区中央ふ頭地区岸壁(水深12m)の裏埋工、舗装工を実施する予定です。
- 常陸那珂港区中央ふ頭地区岸壁(水深14m)(耐震)の裏込・裏埋工、上部工を実施する予定です。
- 常陸那珂港区外港地区防波堤(東)の測量・調査を実施する予定です。

■事業の効果

- 取り扱い貨物の増加と船舶の大型化に適切に対応することにより、北関東地域からの完成自動車の海上輸送コスト及び建設機械等の陸上輸送コストの削減等が可能となります。
- 耐震強化岸壁を整備することにより、被災時においても海上輸送が可能となり、社会・経済活動を維持することが可能となります。
- 防波堤を整備することにより、港内の静穏が保たれ、茨城港常陸那珂港区における岸壁での荷役作業効率が向上します。



凡例	
黄色	直轄
赤色	補助
オレンジ	起債
緑色	令和8年度直轄予定

令和7年1月撮影

Satellite Image (C)[2025] Maxar Technologies..

直轄	茨城県	鹿島港外港地区 国際物流ターミナル整備事業	港空-2
			R8:1,068百万円
			完成予定:R14年度

■事業の概要

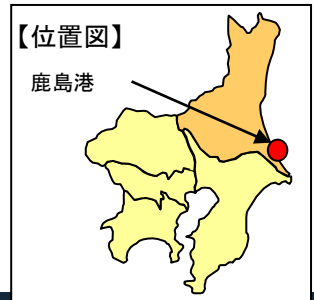
鹿島港では、港内の静穏度を向上させるため、防波堤の整備を進めている。

■令和8年度の事業内容

- 外港地区防波堤(南)の本体工、被覆工、上部工を実施する予定です。
- 外港地区防波堤(中央)の消波工、上部工を実施する予定です。

■事業の効果

- 防波堤を整備することにより、港内の静穏が保たれ、岸壁での荷役作業効率が向上します。
- 岸壁(水深14m)等を整備することにより、大型船での大量輸送が可能となり、海上輸送コストの削減等が可能となります。
- 岸壁(水深14m)の耐震化により、大規模地震発生後も緊急物資等の輸送拠点として機能します。
- 岸壁(水深12m)を整備することにより、洋上風力発電設備の陸上での組み立て、効率的な作業船への積込・運搬などによるコストダウンが見込まれることから、洋上風力発電設備の設置が促進されます。



■事業の概要

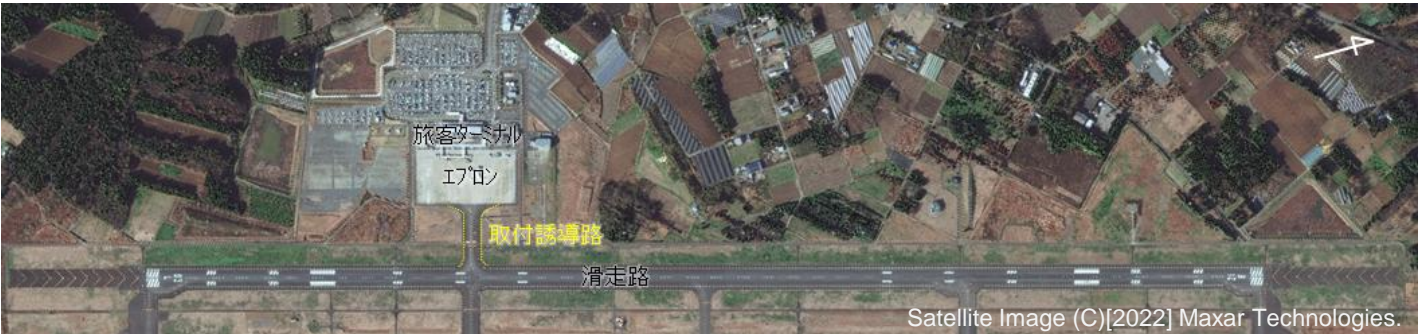
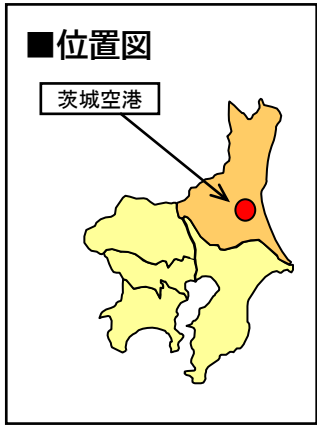
茨城空港における空港機能の拡充を図るため取付誘導路の複線化とエプロン拡張を行います。

■令和8年度の事業内容

取付誘導路の設計及び工事とエプロン拡張の調査・設計を実施する予定です。

■事業の効果

出発便の定時運航の維持及び運航効率の改善、空港の受入れ能力の強化が図られます。



整備計画案

- ・エプロンと滑走路間にある取付誘導路を複線化することにより出発機と到着機の動線を分離させる
- ・エプロンを拡張することにより駐機スポット数を増加させる

